〔第四千二百五十七號　〔日曜日〕　磐城新聞　昭和十年二月二十四日　〔第三種郵便物認可〕

パイプの煙

齋藤昌武

一

昭和十年度それは自分にとつてこの上もない試金石の多い年月であつた、たゞ夢路をたどるかの如き破壊と結晶をとりかへし、半ば精神もいでみ半ばリベラリアヤメの五月を喫茶してバックな理想のコンパスもくイロットが動かすことの出だき、そして或る何れのか來、今になつかしの磐新文のために——恐慌はないが藝欄に一ページをかりて思自分から自分へ、他人から び出の點綴をたらして紙上他人へと云つた幾分捨てばから文筆の友へラジォとレちが重り頭に描き出されるコードを外にして紙のメモ納書も、小説も、萬年筆勞働者としての眞價を發揮するにそれ程どころか——ちつとも氣のりしなかつたのではない！、隨分と原稿を書いてみたい、などゝ思案しながらも、はど銀の杖の如く山から川へ、ラジォの納薬のそして氣のりがしないとなづけられた一種のアクノロジーのためか、向ふ半年餘も仙臺のT病院を退いて、思ひ出深い故郷の土をふむまで、全く別天地に置かれたと同様であつた。

——今日こそ睦正月の節分を迎へて、鹿島宮、泉神社の境内に參詣した。朝方の午前八時は自分の心のすべてを神前にぬかづいて何等いかんとする所もなかつた新正月には全く無憂華な鹽釜にイヤイヤナシ〳〵煙草のK敎授の講義とW大學在學時代自分のものした小パンフレットを手に取り心にして待ちあくびれてから、今ぞ節分の日は全く田園の郷土おもた。松柏館、山形屋、寺龜、三函山、城山のしのんで湯上りのキセルと精神もいでみ半ばリベラリアヤメの五月を喫茶してバックな理想のコンパスもくイロットが動かすことの出だき、そして或る何れのか來、今になつかしの磐新文のために——恐慌はないが藝欄に一ページをかりて思自分から自分へ、他人から び出の點綴をたらして紙上他人へと云つた幾分捨てばから文筆の友へラジォとレちが重り頭に描き出されるコードを外にして紙のメモ納書も、小説も、萬年筆勞働者としての眞價を發揮するにそれ程どころか——ちつとも氣のりしなかつたのではない！、隨分と原稿を書いてみたい、などゝ思案しながらも、はど銀の杖の如く山から川へ、ラジォの納薬のそして氣のりがしないとなづけられた一種のアクノロジーのためか、向ふ半年餘も仙臺のT病院を退いて、思ひ出深い故郷の土をふむまで、全く別天地に置かれたと同様であつた。

——今日こそ睦正月の節分を迎へて、鹿島宮、泉神社の境内に參詣した。朝方の午前八時は自分の心のすべてを神前にぬかづいて何等いかんとする所もなかつた新正月には全く無憂華な鹽釜にイヤイヤナシ〳〵煙草のK敎授の講義とW大學在學時代自分のものした小パ

忘年句會

裸女の額隱れる部屋や　年忘れ　武門
枯芝に犬のたわむる日和かな
膝に降る焚火埃を樂しめり
赤々と川面にうつる焚火かな
枯芝に影を落せり放ち馬
三十三才木の根の暗にまぎれけり　欣々子
竹籔に焚火わづかにうすれつゝ
山風のつのる焚火となりにけり
谷深の中へまぎれし三十三才
折からの雨にしつめる焚火かな

磐女校友會誌　かをり　から

思郷

二年　永瀬智子

サラサラ〳〵！。又木の葉をふるはせて靜かな物思はせる秋が訪れた。これまでの男性的な夏の日も早や暮途についたのだらう太陽は暑苦しい光線を失つて柔かに靜かな世界を見下して居る。私はふと勉强の手を止めてゐたりを眺めた「線・サッと窓越に秋風と共にさし込んだ。「あゝ穩かな秋だ。稻は皆實らうしてゐる……」他事に思を走らせてゐた私はふと氣がついた。陽は淡い餘光を投げて沒しようとしてゐる。あたりは急に物せはしく見え高まつて聞える。「あゝ母様の聲屋さんのラッパの音も聞えて來る。せには秋の陽を浴びて……

あたりは灰色の夕雲が漂ふと赤非嶽の山脈は急に青るのではなく黑くなつた。サラ〳〵秋風我に返つた。何氣なくペンを取つて机上の便箋に書いた。「あゝ懷しきお母様……」何氣なく走らすペンである。「靜かな夜です。お子を蹴破るやうにして踏み込んで來た

「へび、へびは參りませぬか」

瀧之丞の血相は明かに常でない。物さわがしい樣であるがより淋しさをふくんでゐる

「へびかな、へびはたゞいま、この通り——」

太郎は釘にかけた生身を

羽尾太郎は　れを見ぃやいきなりへびの首を掴んで宙に吊下げた。次に兩手で口を開けて、左右へ强く引張つた。何條たまらうへびの長身は美事に二つに割かれた

「これを、明日の朝のおかずにするといゝ」

太郎は二つにしたへびの生身を部屋の釘へ紐でもしかけるやうに吊下げた

そこへ慌しく瀧之丞が障子を蹴破るやうにして踏み込んで來た

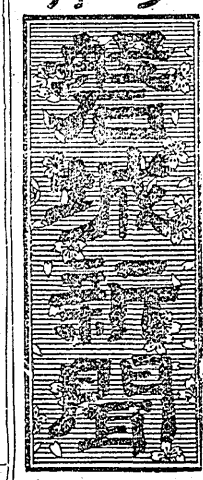
「へび、へびは參りませぬか」

瀧之丞の血相は明かに常でない。物さわがしい樣であるがより淋しさをふくんでゐる

「へびかな、へびはたゞいま、この通り——」

太郎は釘にかけた生身を

夕刊



二月二十三日發行

定價（前金）一ヶ月金五拾錢　廣告料金　一段金六拾錢　二段金九拾錢　三段金壹圓　四段金壹圓貳拾錢　五段金壹圓五拾錢　發行所　磐城新聞社　印刷人　齋藤昌武　印刷所　磐城新聞社印刷部

二月廿四日（日曜日）

△イタリー王國となる（一、八六〇）△ヴェルダンの激戰開始（大正五）△勳告案四十二對一を以て採擇せらる松岡代表は反對を宣言し退場（昭和八）△大衆作家直木三十五氏逝く、享年四十四（同九）

二月25日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

二月26日（火曜日）

△イタリー王國となる（一、八六〇）△ヴェルダンの激戰開始（大正五）△勳告案四十二對一を以て採擇せらる松岡代表は反對を宣言し退場（昭和八）△大衆作家直木三十五氏逝く、享年四十四（同九）

二月27日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

二月28日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

二月廿九日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月一日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月三日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月四日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月五日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月六日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月七日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月八日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月九日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月十日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月十一日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月十二日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月十三日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月十四日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月十五日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月十六日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月十七日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月十八日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月十九日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二十日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二十一日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二十二日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二十三日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二十四日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二十五日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二十六日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二十七日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二十八日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月二十九日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月三十日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

三月三十一日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月一日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月三日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月四日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月五日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月六日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月七日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月八日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月九日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月十日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月十一日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月十二日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月十三日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月十四日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月十五日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月十六日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月十七日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月十八日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月十九日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二十日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二十一日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二十二日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二十三日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二十四日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二十五日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二十六日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二十七日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二十八日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月二十九日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

四月三十日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月一日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月二日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月三日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月四日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月五日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月六日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月七日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月八日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月九日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月十日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月十一日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月十二日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月十三日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月十四日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月十五日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月十六日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月十七日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月十八日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月十九日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月二十日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月二十一日（水曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月二十二日（木曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月二十三日（金曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月二十四日（土曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月二十五日（日曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月二十六日（月曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野球界の偉人マグロー氏逝く（同九）

五月二十七日（火曜日）

△菅原道眞薨ず（延喜五）△東京鎭兵院を開く（明治四〇）△ノルウエーのエンスフルウエーのエンスフドザイド內閣總辭職（昭和八）△露領漁區入札問題に對しソヴエト漁業廳長官再談判施行の旨言明△野

壮快な各種の催しに 卅年前の其日を懐ふ
尊い碧血に滿洲の野を彩つた
陸軍記念日に平町の計劃

平町では來月十日の日露役三十周年陸軍記念日に就き昨二十二日午後七時より町役場會議室に在郷軍人會、靑年團、靑年訓練所、國防研究會、靑年團、各火防組、商業學校等各種團体の協議會を開いた結果大体左の如く内定、經費その他に關し來る二十六日再び協議決定することになつた

九日夜間は各團体が聯合して各區夜警詰所を屯所に市街戰を展開、各所に遭遇戰を演じつゝ翌朝に至り拂曉戰、午前九時頃より奉天城占略に型取り南裏田圃に攻擊戰、終つて奉天入城に倣ひ樂隊を先頭に市街行進（懸賞假裝隨從）町役場前又は聚樂館に於て三十年祭典及び出役者經戰談、次いで公園廣場に模擬店等の大園遊會等々大々的お祭氣分に笑ひと明朗を昂ぶらせ尚ほ南町區では南裏田圃に於ける攻擊戰中に少年その他による模型飛行機の競技會を催すなど町を擧げての催しとすべくその目論見は大したものである

懐古座談會

磐炭在軍分會でも同戰役出征者四十餘名を淺野記念館に招き懐古座談會を催すべく目下準備中

軍用品縫製依託
縣下一萬七千組中 内郷平へ三千組

陸軍では東北農村救濟の一助として兵士のシャツ、ズボン、襟章、肩章等の縫製を農村婦女子に依託するため豫て講師を派遣し講習を開催してゐたがいよ／＼習得者が養成されたので縣下十四地方に分布し縫製を依託することになつた、郡下では平町と内郷村の二ケ所で平町、福島市、郡山市は各二千組他は何れも一千組で合計一萬七千組が作製される

○○○○健康保持者表彰　縣警察部では昨報の如く二十五日午後一時から平署會議室に於て同署管內健康保險組合被保險者中最近五ケ年健康保持の三十二名に對し表彰式を擧行する

ガソリンカー停車場選定
關係町村長から 六ケ所を申請

既報ーガソリンカー停車場設置に關する平、湯本、內郷、神谷、草野の關係町村長會は今二十三日午前十時から平町會議室に開き種々これが實現促進に關し協議した結果

湯本ー綴間、綴ー平、平ー草野、草野ー四倉、平ー赤井、赤井ー小川

の六ケ所を選定、左記陳情書と共に東鐵、仙鐵の兩局長に稟請する事になつたと

今般常磐線湯本、四倉間及磐越東線平、小川郷間ガソリンカー運轉の御計劃有之候趣傳承致候處六ケ所に該停車場御設置被下候はゞ地方乘降客の便宜尠からざる儀と存候間右御設置相成候樣特に御詮議相仰ぎ度關係町村を代表し連署を以て此段申請候也

○○○○好間豫算村會　來る二十七日午前十時から

日の丸辨當
第二兒童の試み けふから實行

平第二校兒童よりなる自治會では最近の總會に於て每月二十三日 皇太子殿下御降誕日には日の丸辨當とて辨當の副食物は梅干と決議今二十三日最初の『日の丸辨當デー』を行つたがそれ以外のもの僅か四名で極めて好成績であつた

第一學藝會
◇けふ盛會裡に了る◇

平第一校の學藝會は今二十三日午前九時から尋一石山達雄君の開辭で開會、齊唱、獨唱、唱歌劇、寸劇、お話、對話劇、理科實驗、朗讀、書方、童話劇等何れも巧みな所を見せて滿堂の父兄母姉を喜ばせ、校長は演出中ばに挨拶を述べ正午盛會裡に高二大城元吉君の辭で閉會したが、尋四中島恒君外四十名が演じた『勸進帳』及び尋五正木秀夫君外六十名の『大楠公』の兩兒童史劇は玄人も及ばぬ熟練さを見せた

中野氏の理由立たず 戶數割訴願再た却下
縣參事會で前回同樣の裁決

平町中野勇吉氏提起に係る九年度戶數割所得算定千九百五十四圓及同氏が縣農工銀行外數件に對する債務を斟酌せぬが不當であるとした訴願は、二十一日の縣參事會に於て審議の結果、申立て相立たずとの裁決あつた、例により大審院迄行くでは無いかと刮目されてゐる

筒井氏榮轉
關東燃料專務に

磐城炭鑛運輸課長兼本社販賣係筒井磐雄氏は此程淺野同族會社の傍系にして淺野磐炭社長が社長たる關東燃料會社の專務に、磐炭本社大澤會計課長は同上監査役に榮轉した、因に磐炭の後任運輸課長は當分菅原所長が兼務すると

産看婦試驗
平署で願書受理

本縣今年第一回産婆試驗は學說四月十日、同實地同月三十日、看護婦は學說四月十一日、實地翌十二日何れも福島市公會堂に於て執行するので平署でも來月二十五日迄で志願者の受付を行つて居るが兩方で百名は突破するものと觀られてゐる

○○○○女青幹部會合　郡聯合女子靑年團幹部講習會は來月六日の地久節をトし午前十時より平第二校に開かれ一萬遍講演行脚ニ瓶一次氏の講演あるが會後評議員會を開き十年度豫算、八年度決算を附議すると

投槍
投書歡迎

○○○○大枚金二千圓也

◇平町の市制施行調查會なるものが數部門に分れて居る事丈けは、全町議恨みつ悔ひ無しに何れかの委員にされ、加之に一般から十名を加へた顏ぶれと共に先刻承知の事である

◇處で未だ其の仕事の何たるかを知らぬうちに之が豫算として二千圓を計上されたと聞くに至つては些か吃驚もんだ、一体仕事のプランが立たずして何うして豫算の根據を捉へ得たか其れだ全然腑に落ち無い

◇四十人の委員だ。一人が五十圓なら視察位出來るだらう、では町民こそ良い面の皮だ、一体視察とか何とか、お伊勢參りの道中めいた事を遣らねば一から十迄埒が明かぬ樣では心細い、吾人の信ずる所謂委員には少くとも獨自の識見と云ふものを準備して欲しい

◇他の方面を見て來てどうこうと云ふのは最初から退嬰氣分だ、所詮は竈の立つだ摸倣から一歩を出る事は出來なからう、斷じて町の非常時に處する所以で無い

◇全体町の利益になる問題の調查研究は、別に之種の機關（金のかかる）を設けずとも町會固有の職責として當然せねばならぬ事だ而もその力に及ばぬかを自ら物語る樣な該調查會は見樣によつては町會自らの冒瀆に非ずして何ぞ、一考を望む　（〇丁目腹ぺこ散史）

延着常習の上り急行 漸く正常に復歸
平驛當局も愁眉を開く

平驛發午前七時二分上り急行二〇二列車は客臘一日改正以來殆ど定時運行を見せず甚しき時は二時間も遲れ急行の意義にもどるので早くもダイヤ再改正をさへ叫ばれて居たが平驛でも乘客一般の不便に鑑み種々對策を講じた結果最近その一因であつた岩手縣下の線路改修工事が完了した爲か殆ど遲延せず遲着も三分乃至五分の微弱な程度で同驛でも漸く安堵の態である

○○○○書方研究教授　平第二校熊谷訓導は明後二十五日書方の研究教授を五年二組に行ふ

郷土の史的時事解說（二）
白水阿彌陀堂の第二回修理
本堂宇の特別保護建造物並に內壇安置五佛像國寶各指定に就て（四）

勿來生

概して岩城系圖は、近世中、後三年記や淸原、多氣系圖と右の鎌倉實記を取り交せて亂述した爲、却つて古來の筆法を蹂躪、晦飾して了つたから、現存の之が圖譜は一として信ずるに足るものなく、乃ち原書の体裁を保現するのがないと斷言してよからう。該圖所傳の宗家たる岩城子爵本の如きは、其の尤なる惡作たるを言ふに憚らぬ

若し實記の語るところが大牢眞正だとせば、奥羽史上之が研究に最も困難なる岩城氏初期の事歷、殊に白水堂造立所以と其の建主、或は舊石城海道五郡の分割期まで知悉する一證に用ひられるから、此の記は稀有の史料として悦ぶべきであらう。併し其の實記たるものは、按ふに後三年記と淸原、岩城、多氣の三系圖及び本朝武家評林の外、本書に云ふ伊豆日記、或記等樣々のものを參考して巧綴したと思はれる

其の伊豆日記の如きは、全く奇怪極まる不合理の俗志で、又或記とは何を指すのか解らぬが、孰れは八幡太郞、賴朝、岩城氏關係の傳本であらう。けれども斯の實記の著作以來卽ち享保このかた、岩城系圖の作者若しくは德尼御前の追慕作家にとつては、唯一の文獻であり、又其の僞證の一端に花を咲かせたのは、蓋し之が類書中第一位であらう　近世末の標葉老談（山田紀元纂）近代の磐城史料（大須賀筠軒著）の如き、皆實記、評林の文を看取した一例である

享保十一年（二三八六）荒川（今の飯野村大字）の禪勝山龍門寺（朝義の遺志を紹ぎ、其の子常顯に至りて開基か）二十六世の住職泰敬禪師が『岩城世家』と題して當氏の系統並に其の附說を草した。先づ之を抄揭する

則道謂岩城次郞太夫、有二子、第二子謂之貞衡、貞衡有子謂之繁衡、々々有子謂之忠淸、々々有子三人焉、第二子謂之師隆其子謂之隆家、々々有子謂之安隆、々々有子謂之淸實、々々有子謂子隆行乃是淸實之第一子也（原註、淸實卽有二子、隆行卽第一子）而隆行與父有隙也乃留弟於國（原註、自國香至淸實都常陸之府中焉隆行始去舊都）去舊都、而來千奥州投於淸衡

（中略）

卓球爭霸
七十有二雄が 好試合を展開
明日曜第三校の壯觀

平卓球協會主催第二回優勝旗爭奪關東北個人選手權大會は明二十四日午前八時から第三小學校講堂に開くが參加は昨年優勝の平町佐藤正始君（當時仙臺）の外遠來チームは東京、水戶各二名、仙臺五名、福島四名、日立鑛山、製作所十五名、須賀川、小野新町等の四十餘名を併せ七十二名の多きに上り盛會を豫想さる

○○○○火藥取扱者打合　來月九日午前九時から平、植田、四倉三署管內約百三十名が平署會議室で

局前の照明に 電氣行燈を裝置
四月早々から實施

平局では過般來旅行不案內者、その他の爲局前の電燈照明を仙臺遞信局に申請中であつたが、愈々四月早々平郵便局と明書した電氣行燈を設備さるることになつた、尙同局多年の懸案たる局舍前面への電氣時計設備計劃は經費關係から延々して居るが近く仙臺遞信局の管內庶務主事會議に出席する小林保雄主事から明年度中の實現方を申請すると

○○○○磐炭健保選擧　磐炭健康保險組合會議員選擧は來月十日全山を四區に分け四十四名の組合員中十七名を選任する

○○○○不正衡器處罰　內郷村大字綴字七反田雜貨商平澤イト（六六）は不正桝、同村綴字一の坪同佐藤一夫（二〇）は不正秤を使用し何れも今二十三日平署に檢擧された

窮地の一二妹は救へぬ
粒々辛苦の金も 思案餘つて平署に哀願

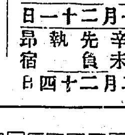
双葉郡久の濱町本町大工職遠藤善太郞（三七）は三年前父親に死別後母まつよ（四八）妹ちね（二六）はなよ（二三）の三人を殘し東京へ出稼ぎ中、はなよが昨年十月前借五十圓で平町新田町某藝妓屋の仕込つ子に預けられたのを知り善太郞は可愛い妹を救ふべく粒々辛苦の金を蓄へて二十一日歸郷した處今度は妹ちえまでが百圓で千葉縣銚子市の料理店に賣られてゐる事判明したので思案に餘り昨二十二日午後平署に妹の救出方を願ひ出たので同署では同情し縣社會課から資金を融通救濟する事に骨を折る事になつたと

埃の巷

四倉町原田一八四飲食店業前科四犯前澤健七（五二）は生來好きな賭け事をやめ眞面目に働いてゐたが去月十二日所用で相馬郡原町に赴き同町南新田旅館伊勢屋事志賀スミさん方に投宿した所隣室から漏れる喃々語の私語に寢ても居れず起きだして同町遠藤芳雄外數名と徹宵して花札を弄び雞鳴に驚いた時既に遲く警官に捕はれ今二十三日平區小林判事より略式罰金七十圓を言渡された

二十四日（小名濱測候所調査）
日出 六、一五　月出後 一一、〇三
日沒 五、二六　月沒前 八、三四
滿潮 前六、四〇 後八、〇〇　干潮 前〇、五〇 後一、四五

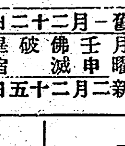
二十五日
日出 六、一四　月出後 九、一〇
日沒 五、二七　月沒前
滿潮 前六、五五 後九、一〇　干潮 前一、〇〇 後二、二五



舊一月二十一日　日曜　新二月二十四日　辛未　先負　執　昴宿

▲一白の人　社交上にも我財力を考へざれば窮乏すべし▲二黑の人　人の事に就き間違ひ失費多し控ゆるが安全▲三碧の人　守る事を先にせざれば魔に乘ぜられ易し▲四綠の人　一利有らば後は手控へすべし▲五黃の人　內外の調和を保ち先き走りせぬ樣注意せよ▲六白の人　愈々活動すべき氣運に向へり萬事進みて吉▲七赤の人　權謀は事を破る精力に假じたる事はなし▲八白の人　邪路に迷はず口舌を戒しめ內を固すべし▲九紫の人　飾りを戒しめ實利を專らとして奮勵すべし

諸判定應需　東京市本鄉區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部　神宮館



舊一月二十二日　月曜　新二月二十五日　壬申　佛滅　破　畢宿

▲一白の人　新規事業を企つるは尤も宜し一路直進せよ▲二黑の人　步調を乱さず自重し進む時は吉日と成る▲三碧の人　利益ありと見て手を出せし事も失敗勝の日▲四綠の人　思慮分別の鈍る日諸事目上に從はるが安全▲五黃の人　小すくひに快を求めず末の大漁に心掛くべし▲六白の人　謙遜自重すれば此れ程吉き日はなかるべし▲七赤の人　出る事少くして入る事の多き大吉日▲八白の人　施し置きたる德が今日に至り廻り來るべし▲九紫の人　心の惱みの晴れさる日田圃せい活が至極宜し

廣告

前田醫院　院長 前田淸美　植田町電話一二四

株式賣買、債權取立　合資會社 三共商事　平町大町電三六〇

天下一品マヅイ　素人料理 おでん 榮ちやん　花ノ里 新田町

美味で評判の イワキサロン　平町電三五二

一体溫計の檢査日です 十日
新設 檢機 お宅の體溫計は？
◎正確な体溫計を御使用下さい
◎每月十日の檢査日御利用下さい
度量衡計量器 指定販賣人 西村屋藥局　平 二・電 三 番

吸入用酸素 純度99%
度量衡 モノサシ マス ハカリ
計量器 体溫器 寒暖計
◎秤ノ取・緒・並・糸・修・擬致シマス
開內藥局 電話四〇番

專門 耳鼻咽喉科
高柳耳鼻咽喉科醫院　平町驛前（電三三六）
醫學博士 高柳博明
（入院應需 自炊ノ便アリ）

小兒科　平町南町五〇番地
志賀醫院　電話一六二番
（入院應需）